

施工説明書

ヒーリング ステーション システム
Healing Station System

STALLION II B スタリオン II B T903-00

業務用

洗髪用

目次

[1] 梱包明細	1 項
[2] 各部の名称	2 - 3 項
[3] 設置の前に	4 項
[4] 使用条件	4 項
[5] 設置条件	5 項
[6] 設置スペース・配管の確認	5 - 6 項
[7] 設置	7 項
[8] ストップバルブの使用方法	8 項
[9] ミキシングバルブの使用方法	8 項
[10] 通水テスト	8 項
[11] シャワー圧力・シャワー流量の確認	9 項
[12] ミキシングバルブの調整方法	9 項
[13] 設置が終わったら	9 項
[14] 定格仕様・寸法	10 項
[15] 工事完了後の点検項目	裏表紙



施工の前にこの施工説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。

施工終了後に裏面の「工事完了後の点検項目」を記入して頂きこの施工説明書をサロン様にお渡しください。

この施工説明書は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

トラブルを未然に防止するために注意事項が表示してあります。
全て安全に関する内容ですから必ずお守りください。



誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性、あるいは
物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



施工には付属品の専用元バルブを必ず取付けてください。

TAKIGAWA

[1] 梱包明細



①シャンプーユニット本体



⑥保温材付フレキ管 430mm（給水用）



⑦保温材付フレキ管 470mm（給湯用）



⑨-1 両ニップル 75mm
ネック高さ800mmに付属



⑨-2 両ニップル 30mm
ネック高さ750mmに付属



②専用元バルブ
止水栓に逆止弁とストレーナが
組み込まれたスタリオンⅡB専用品



③排水ホース
2 インチ手締ナット付



④防臭キャップ



⑤エルボ

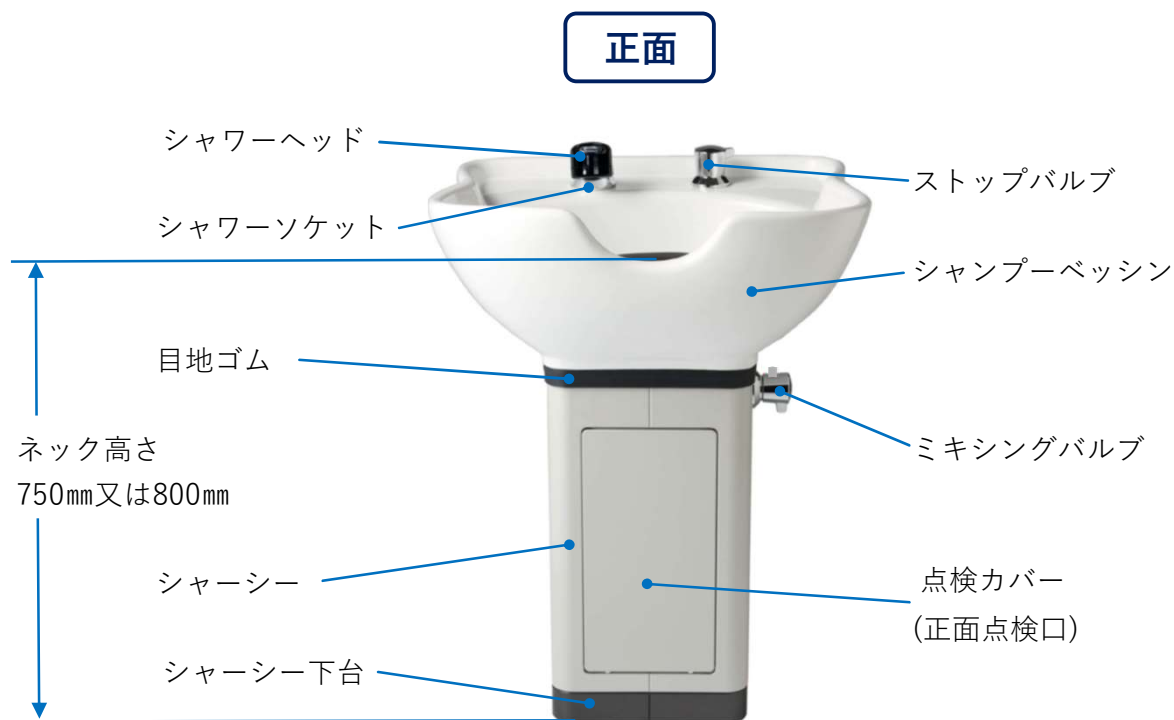


⑧ノンアスパッキン



⑩M10×60 アンカーボルト
⑪M9×50 コーチスクリュー
⑫平ワッシャー

[2] 各部の名称



※写真はネック高さ750mmタイプです。



※写真はネック高さ800mmタイプです。

スタリオンⅡBのネック高さは750mm 800mm 2タイプあります。

[2] 各部の名称



点検カバーの取外し方法

- ①点検カバーの上部を手で押さえて上に持ち上げます。 [写真2-A]
- ②点検カバーの下部を手前に引き出します。 [写真2-B]



[写真2-A]



[写真2-B]

点検カバーの取付け方法

- ①点検カバーの上部をシャーシーに差し込みます。
- ②点検カバーの下部をシャーシーに納めて下方方向に押し込みます。

[3] 設置の前に

配管施工について

内容を十分に理解した上で、正しい配管の施工をお願い致します。

・給水配管

市水道直圧の場合、市水道直圧以外(高架水槽等を介す)の場合、いずれもその地域の

水道局指定工事店に依頼して、その地域の水道局施工基準等の法規に従って工事を行なってください。

・給水配管はVP・HI管等を使用してください。錆の発生する材料の使用は避けてください。

・給水管・給湯管の立ち上がり部分は13mm(1/2) 2台以上を並列使用の場合床面は20mm(3/4)以上の配管を使用台数、設置のレイアウトを考慮してご使用ください。

・排水管の立ち上がりはVU40又はVU50 2台以上を並列使用の場合床面はVU50以上の排水管をご使用ください。

・排水管の勾配は1/50以上にしてください。VU100以上は1/100以上の勾配を確保してください。

・給水管・給湯管は同径にて施工してください。

・給水圧力は給湯圧力より高くするか、同圧になるようにしてください。

・給湯配管は銅管を使用してください。

・給湯器からの給湯配管は最短距離で接続してください。

・水栓取付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流してください。

・配管接続後の通水テスト後に必ず、ストレーナとシャワーヘッド内の清掃をしてください。

・通水検査を実施していますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

[4] 使用条件

給水・給湯について

・給水は上水道を使用してください。(井戸水等使用不可)

・給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力に減圧してください。

①最低必要圧力=0.1MPa シャンプーユニットを数台並列配管して同時使用する場合にも1台あたりの水圧がシャンプーユニット接続部において動水圧0.1MPa以下にならないようにしてください。

②適正圧力=0.2~0.3MPa(シャンプーユニット1台あたり)

・シャワー流量が多い場合は、専用元バルブで適度な流量に調節してください。

○参考値…シャンプーユニット接続部における給水・給湯圧力の違いによる40℃のシャワー流量

給水圧力(MPa)	給湯圧力(MPa)	流量(ℓ/min)
0.10	0.08	8.5
0.15	0.10	9.5
0.15	0.15	11.0
0.20~0.30	0.20	13.0

給湯器設定温度=60℃ ミキシングバルブ設定温度=40℃ 水温15℃時

※シャワー流量は設置条件(給湯器・配管距離・配管径等)により異なり、上記の数値は目安です。

・給湯温度は、ご使用になる温度より10℃程度高く設定してください。 ○推奨給湯温度=50℃~60℃

・使用条件(使用台数)を加味し、適正な能力の給湯器をご選択ください。

給湯器の給湯能力が不足しますと、適正な吐水量及び吐水温度が得られない原因となります。

○参考：ガス瞬間湯沸かし器(16号)の給湯器1台でシャンプーユニット1台分の給湯能力になります。

・給湯源に標準圧力型電気温水器をご選択の場合、給湯圧力が低く、適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。

・給湯器にエコキュート(ヒートポンプ式高圧力型)を使用する場合、設定温度を65℃にしてください。65℃以上の設定温度で使用すると、水栓金具の破損や漏水の原因となります。

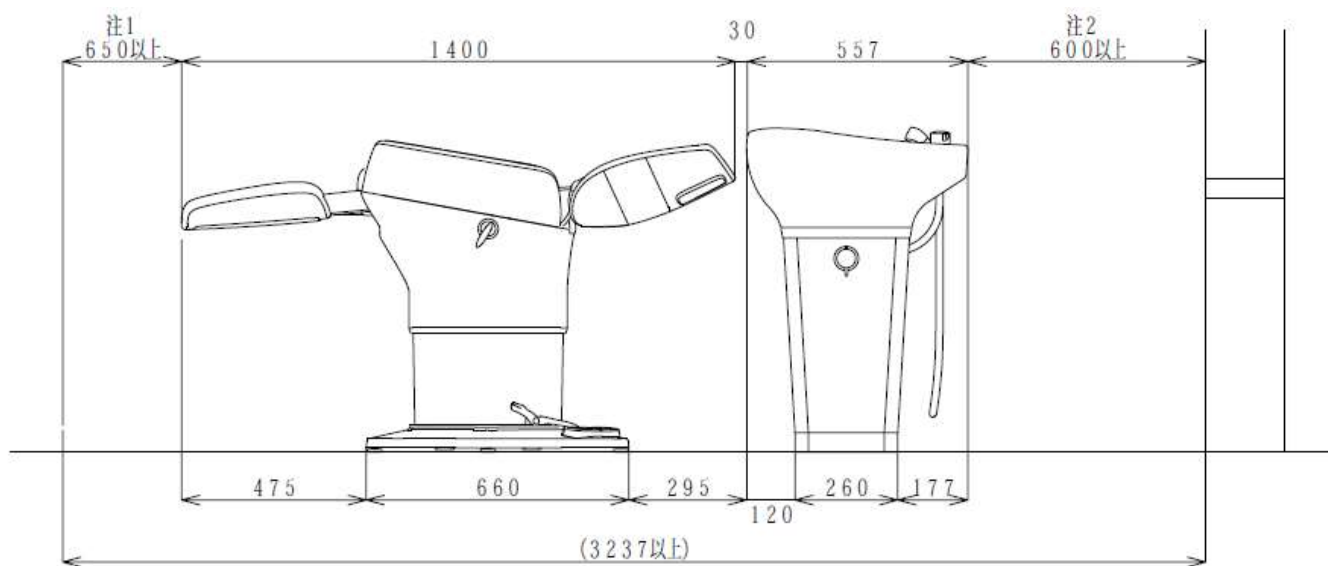
[5] 設置条件

現場の確認

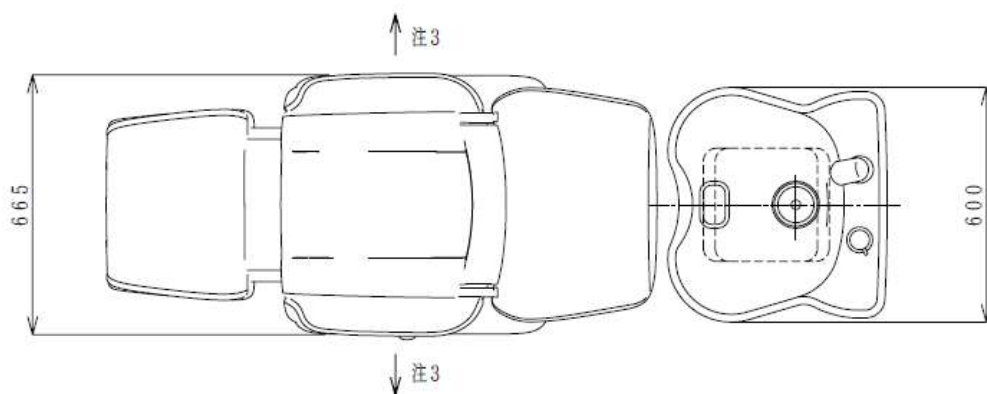
モルタル床	モルタル厚50mm以上
木製床	ベニア厚30mm以上
その他 (タイル、石張り等)	床面がタイル等の場合はシャンプーユニット取付け時のボルトの締め付けにより、床材に割れが発生します。この場合にはシャンプーユニット取付け部をモルタル又は合板等の床材に変更してください。

- ・床面は必ず平坦にして施工してください。取付け部の平坦度は特に注意してください。
- ・取付け部の床面は特に凸凹がないようにしてください。
- ・床面は水に強い仕上げ材で施工してください。

〔6〕 設置スペース・配管の確認



シャンプーチェアはRS-002の寸法図です。



注1 レッグレスト先端から壁面又は家具まで650mm以上。フットケアをされる場合は1000mm以上。

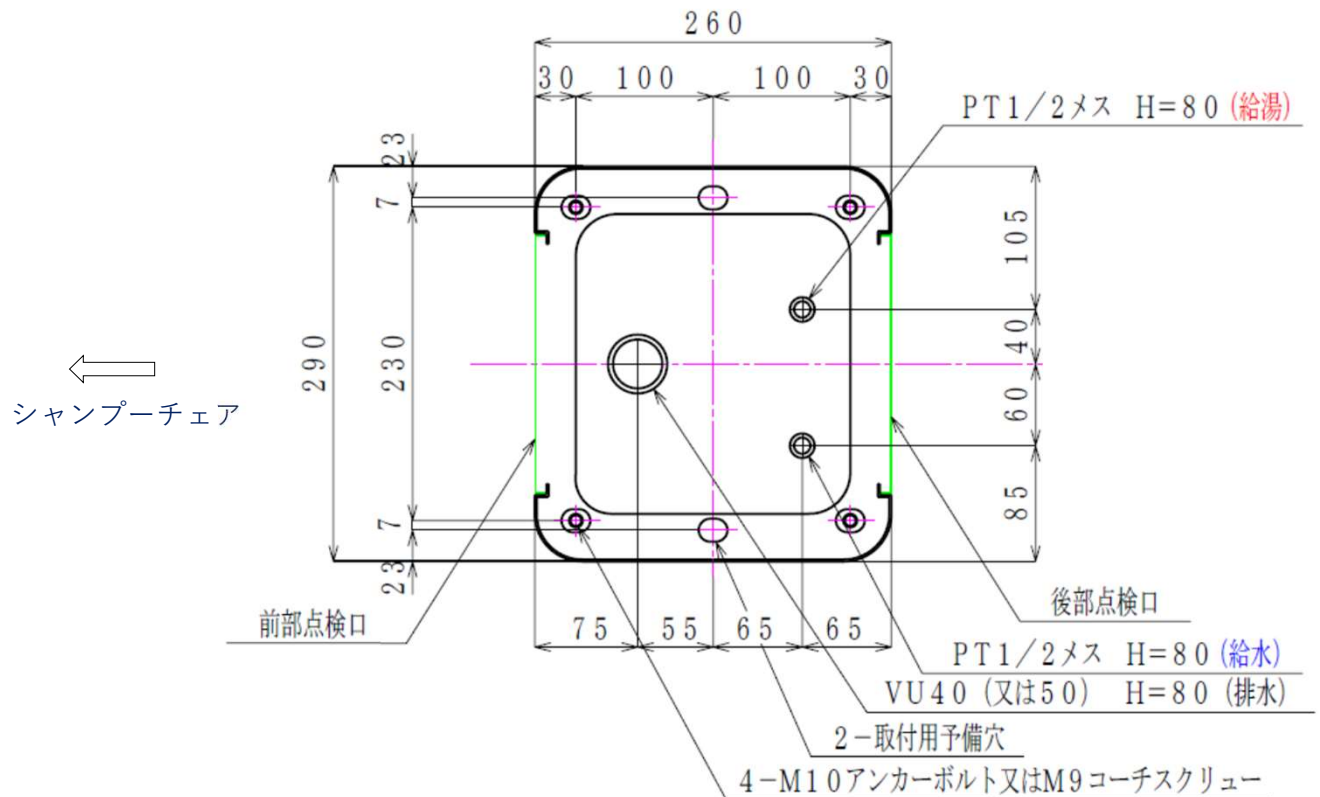
注2 600mm以下になるとシャンプー作業が困難になる恐れがあります。

注3 600mm以上 通路を含む場合は800mm以上 ハンドケアをされる場合は1000mm以上。

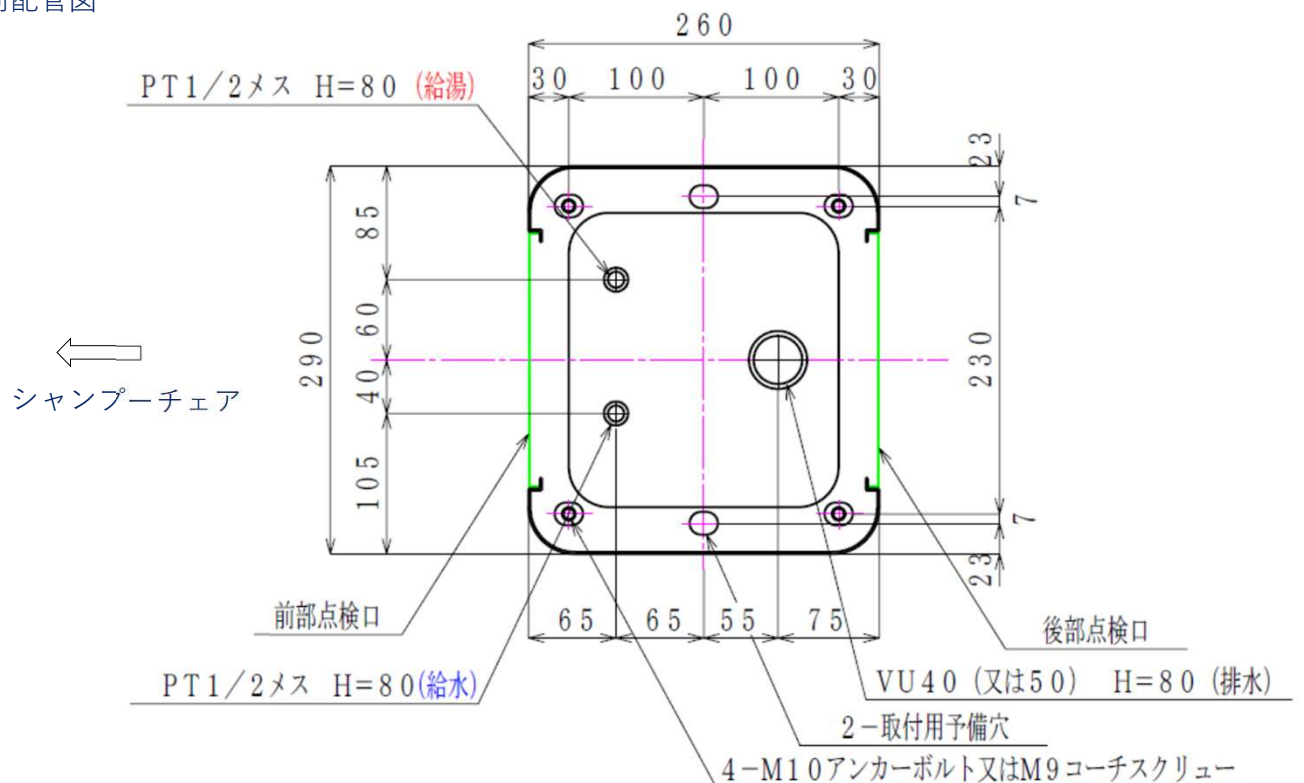
配管方法は2種類あります。取付け現場の状況により選択してください。

- ・標準配管図 日常のメンテナンスを背面点検口よりおこなう場合
- ・前配管図 日常のメンテナンスを正面点検口からおこなう場合
スタリオン背面と壁面の距離がせまい場合は、前配管図で施工してください。

標準(後)配管図



前配管図



[7] 設置



シャンプーベッシンは陶器製で重量があるため、取付け前は不安定な状態となっています。
転倒・破損に注意し、搬入・開梱・取付け作業は2名で行ってください。

1. 専用元バルブの取付け



付属の専用元バルブ以外の止水栓は使用しない。
性能低下、故障、トラブルの原因になります。

①給水及び給湯配管に両ニップル※1を取付けます。

②両ニップルに専用元バルブ※2を取付けます。

専用元バルブはストレーナ側を手前に向けて取付けます。 [写真7-A]

※1 専用元バルブをメンテナンスに適した位置に取付けるため、
付属の両ニップルを必ず取付けてください。

※2 止水栓に逆止弁とストレーナが組み込まれた
スタリオンII B専用品です。必ず取付けてください。



[写真7-A]

2. 本体の取付け

①シャンプーユニット本体の取付け穴の寸法に余裕を持たせています。
仮締めにて位置調整を行ったあと、本締めをしてください。

②専用元バルブのストレーナ部が回せる位置にある事を
確認してください。 [写真7-B]



[写真7-B]

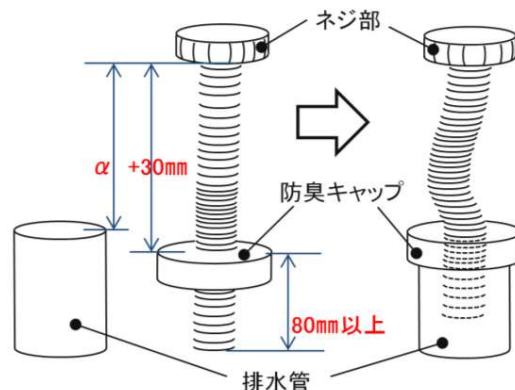
3. 排水ホースの取付け

①排水栓のネジ部から排水管の距離(α)に対し、
+30mmの位置に防臭キャップを付ける。

②防臭キャップの下に排水ホースを80mm以上※残す。

③排水ホースを排水管に挿し込む。

※排水ホースは経年変化により収縮・硬化します。
可能な限り長く(切らずに)残してください。



4. フレキ管の取付け

①エルボのナット部にノンアスパッキンを装着しミキシングバルブに取付ける。

②フレキ管※1のナット部にノンアスパッキンを装着し、エルボに取付ける。

ミキシングバルブ接続部に給水(青)、給湯(赤)のマーキングがされています。 [写真7-C]

③反対側のフレキナット部にノンアスパッキンを装着し、専用元バルブに取付ける※2 [写真7-D]

※1 フレキ管は給水用(430mm)と給湯用(470mm)で長さが異なります。

※2 給水と給湯の接続を逆に接続しないでください。



[写真7-C]

・フレキ配管例
標準(後)配管施工の場合
背面点検口より

ミキシングバルブ



[写真7-D]

[8] ストップバルブの使用方法

- ・反時計回りに回すとシャワー口から吐水します。[写真8-A]
- ・時計回りに回すとシャワーが止まります。[写真8-B]



止水時のストップバルブ位置



シャワー吐水時のストップバルブ位置

[9] ミキシングバルブの使用方法

- ・反時計回りに回すとシャワー温度が高くなります。
- ・時計回りに回すとシャワー温度が低くなります。
ダイヤルの数字は湯温を示す目安としてください。
- ・ミキシングバルブには誤って熱湯を出さない様に安全ボタンが付いています。
- ・ミキシングバルブは42℃近辺の目盛りでロックされます。
- ・42℃以上のシャワーを出すときは安全ボタンを押しながらミキシングバルブを反時計回りに回します。[写真9-A]

安全ボタン



[写真9-A]

[1 0] 通水テスト

1. 通水して各部の水漏れをチェックしてください。



輸送中に接続部が緩んで、水漏れする場合があります。
シャンプーユニットの接続部分すべての水漏れ
チェックをしてください。

2. 通水後シャワーににごりがなくなった後、ストレーナとシャワーヘッド内部を清掃して下さい。

[写真10-A] [写真10-B] [写真10-C]

- ①専用元バルブ(給水・給湯)を閉じます。ハンドルを時計回りに回します。
- ②ストレーナのキャップを反時計回りに回してストレーナを取り出し清掃します。
- ③専用元バルブ内部のゴミを除去します。
- ④ストレーナを本体に戻します。
- ⑤専用元バルブ(給水・給湯)を開き、シャワーを出します。
- ⑥シャワーヘッドを外してシャワーヘッド内部をシャワーで洗い流します。



[写真10-A]

専用元バルブ



[写真10-B]

ストレーナ

3. 給湯、給水圧力は同圧又は一定であるか、チェックします。
4. 給水・給湯の圧力バランスが悪い時は専用元バルブで流量を調節します。
5. 温度調節が正常であるかチェックします。



[写真10-C]

シャワーヘッド

[1 1]シャワー圧力・シャワー流量の確認

・シャワー流量が12ℓ/minを超える場合は専用元バルブにて給水・給湯の流量を調節してください。

[1 2]ミキシングバルブの調整方法

- ・ミキシングバルブがダイヤル通りのお湯が出ることを確認してください。
- ・取付け現場の給湯器の種類、給水・給湯の圧力差等の状況によってはダイヤル通りのシャワー温度にならない場合、以下の手順でミキシングバルブの調整をして下さい。

例：シャワー温度が40℃の時にミキシングバルブの安全ボタンが

40℃の位置を示さない場合にミキシングバルブの位置を変更します。

[写真12-A] [写真12-B]



[写真12-A]



[写真12-B]

① 40℃のシャワー温度が出る位置にミキシングバルブを回す。

② ①の位置でミキシングバルブを引っ張り、取外します。

[写真12-C]



[写真12-C]

③ 安全ボタンを40℃の位置に合わせ、ミキシングバルブを取付けます。

[写真12-D]



[写真12-D]

[1 3]設置が終わったら

①シャンプーユニットにガタつきは無いことを確認してください。

②各部の水漏れが無い再度検査をしてください。

(ストップバルブ・ミキシングバルブ・給水管・給湯管の各接続部及び封水トラップ、排水接続部)

[1 4]定格仕様・寸法

■定格仕様

スタリオン

商 品 名 : STALLIONⅡB

型 式 番 号 : T903-00-3 (ネック高さ 800mm)

: T903-00-4 (ネック高さ 750mm)

外 形 寸 法 : 幅 600mm×奥行 557mm×高さ(前)878mm(後)835mm (ネック高さ 800mm)

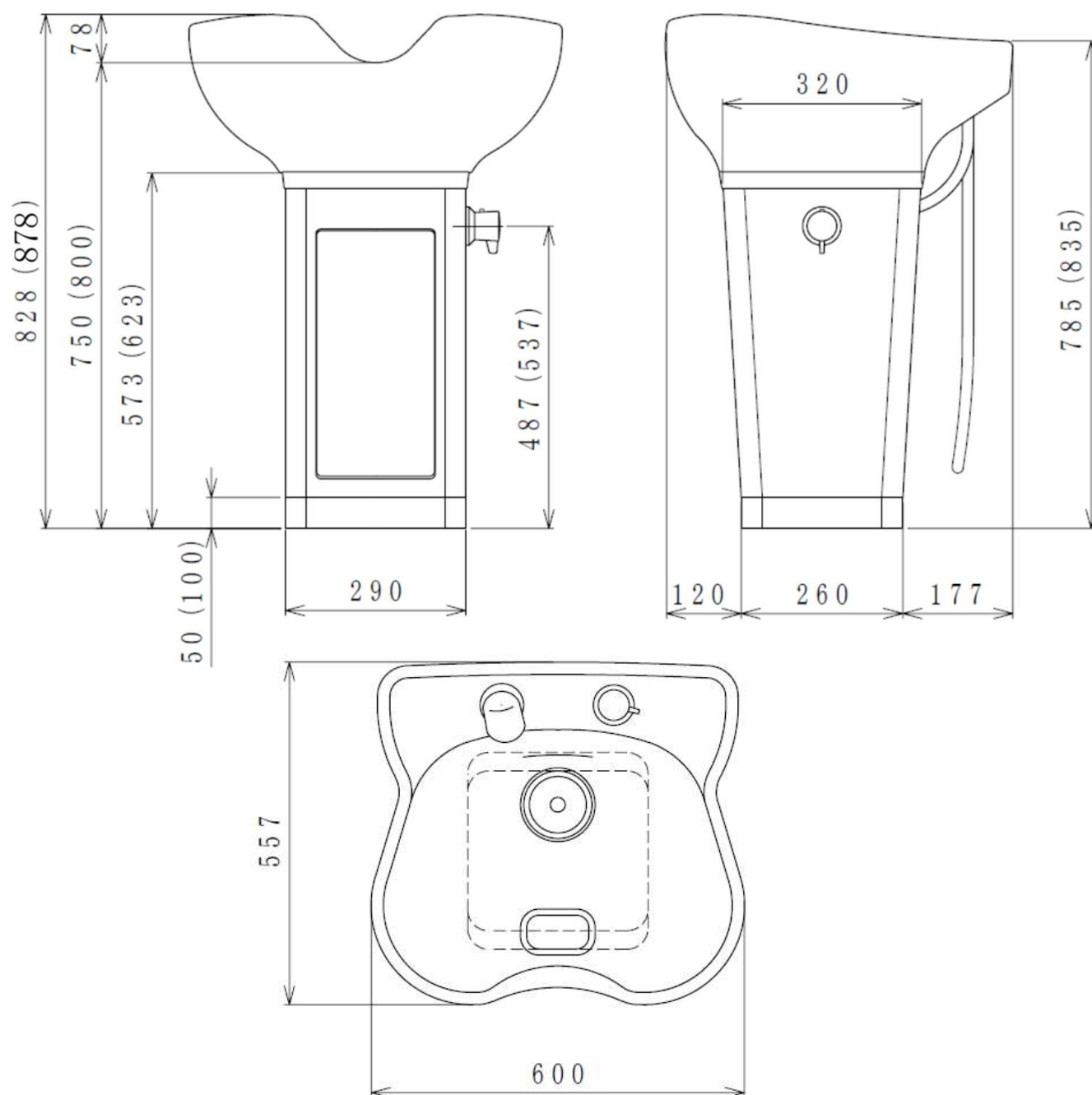
: 幅 600mm×奥行 557mm×高さ(前)828mm(後)785mm (ネック高さ 750mm)

重 量 : 約 32kg

温 度 制 御 : サーモミキシングバルブ (形状記憶合金方式)

■寸法

() はネック高さ 800mmの寸法です。



[1 5] 工事完了後の点検項目（施工工事店様記入箇所）

・ 施工完了証

		本製品の施工に伴い以下を確認致しました（点検項目「□」に「☑」を入れてください）	
施工完了日： _____ 年 月 日			
工 事 店 様	ご住所	〒 □□□ - □□□□ TEL: - -	
	店名		
		担当： _____	

・ 点検項目 （「□」に「☑」を入れてください）

- ☐ 給水・給湯の専用元バルブはスタリオンⅡB専用の付属品が取付けられている事。
- ☐ エコキュートを設置する場合には、沸き上がり温度は低温側（65℃）で設定されている事。
- ☐ 給水・給湯管～ミキシングバルブ接続部に水漏れの無い事。
- ☐ ストップバルブ接続部及びシャワーホース、ミキシングバルブ接続部に水漏れの無い事。
- ☐ 封水トラップ取付け部～排水ホース～排水管の接続部に水漏れの無い事。
- ☐ 本体の設置にガタつきの無い事。
- ☐ シャンプーベッシン(陶器)にヒビ・欠けの無い事。シャーシー（本体）に傷・ヘコミ等が無い事。

・ サロン様へ

漏水によるトラブルに際しましては上記工事店様への相談にあわせて、下記の最寄りの営業所へご連絡下さいますようお願い申し上げます。

販売元

滝川株式会社

<http://www.takigawa.co.jp>

本 社

〒111-8511 東京都台東区元浅草3-2-1

TEL：03-3845-2111 FAX：03-3845-0123

大阪営業所

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-2-4日本生命御堂筋ビル3F

TEL：06-6243-1260 FAX：06-6243-1261

名古屋営業所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-14-31 栄オークリッジビル8階

TEL：052-857-1177 FAX：052-857-1188

札幌営業所

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西3-11 北洋ビル2F

TEL：011-208-3355 FAX：011-219-0330

福岡営業所

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 東京建物博多ビル1階

TEL：092-432-4321 FAX：092-432-4324

製造元

株式会社サンスターステンレス